

コーパスに基づく be willing to の語法研究

池田 拓誉

1. はじめに

語学書（例：クラフト 2016: 174）や辞書（例：ジーニアス英和辞典第 6 版）には be willing to の意味には「自ら進んで（喜んで）～する」という積極性はないと指摘するものがある。また衛藤（2019）は、意味論的立場から文主語の意志に積極性が認められないと主張する。一方、willing が叙述用法ではなく、限定用法として用いられる場合は、積極性を表す意味になることは一般に認められている（例：a willing helper）。叙述用法の場合にも willing が積極性を持つ可能性はないのだろうか。本発表ではコーパスを用いて、be willing to と共起する動詞・形容詞・副詞について調査する。その結果をもとに be willing to が積極的な意味で用いられる場合があることを主張する。

2. 研究方法

本研究ではコーパスによる検証を行う。調査には Corpus of Contemporary American English（以降、COCA）を使用する。

以下に示すレンマ検索（活用形をすべて含めた検索方法）によって、be willing to と共起する動詞・形容詞・副詞について調べる。

① 動詞：[be] willing to VERB

② 形容詞：[be] willing and ADJ to/[be] ADJ and willing to

③ 副詞：[be] ADV willing to

3. 結果と考察

調査で得られた結果のうち、上位 10 位までを以下の表に示す。まずは動詞についてである。なお、() 内の数字は実数を表す。

表 1. be willing to と共起する高頻度の動詞

1	pay (2824)	6	work (1035)
2	take (2315)	7	make (1007)
3	give (1723)	8	put (875)
4	go (1445)	9	bet (844)
5	accept (1055)	10	spend (635)

上位の動詞との共起からは be willing to が積極的な意味を持つ用例は観察できなかったが、下位の動詞においては be willing to が積極的な意味で用いられていると判断できる例が存在した。なお、以降の用例内の下線と斜体は全て筆者によるものである。

- (1) And I understood why so many people are willing to *volunteer* time and money to help protect Oregon's lighthouses. (COCA, MAG, 2003)

次は形容詞の例である。

表 2. be willing to と共起する高頻度の形容詞 : [be] willing and ADJ to

1	able (325)	6	unafraid (2)
2	ready (27)	7	available (2)
3	eager (18)	8	desirous (2)
4	happy (7)	9	unwilling (2)
5	anxious (3)	10	likely (2)

表 3. be willing to と共起する高頻度の形容詞 : [be] ADJ and willing to

1	ready (171)	6	eager (8)
2	able (113)	7	capable (6)
3	open (18)	8	patient (5)
4	available (10)	9	honest (4)
5	interested (8)	10	aware (4)

上位にある ready や eager との共起においては be willing to が積極的な意味で用いられていると判断できる例が存在した。

- (2) The company is one that boasts amazing customer support that is willing and ready to help you out no matter what day or what time it is. (COCA, BLOG, 2012)
- (3) They are eager and willing to immerse themselves in a different culture. What makes this really work is a sense of adventure. (COCA, 2015, MAG)

最後に副詞の例である。

表 4. be willing to と共起する高頻度の副詞

1	more (912)	6	still (206)
2	perfectly (291)	7	quite (165)
3	always (284)	8	also (153)
4	so (232)	9	very (143)
5	less (222)	10	even (140)

上位の副詞との共起からは be willing to が積極的な意味を持つ用例は観察できなかったが、下位の副詞との共起の中には積極的な意味を持つと考えられる be willing to の例が見られた。

- (4) On April 5 Russell sent Einstein a draft. Six days later Einstein replied, " I am gladly willing to sign your excellent statement. " It would be Einstein's last public statement. (COCA, ACAD, 2005)

4. 結論

語学書・辞書・先行研究には be willing to に積極性はないと断じるものがあるが、be willing to が共起する動詞・形容詞・副詞によっては積極性を持っていると考えられる。

特に形容詞の場合は複数の例が確認され、be willing and ADJ to, be ADJ and willing to 両方のパターンにおいて、共起する語によっては積極性が強く表れていた。

参考文献

- 衛藤圭一 (2019) 「Be willing to に関する意味論的・語用論的一考察」赤野一郎先生古希記念論文集編集委員会 (編) 『言語分析のフロンティア』 80-91. 東京：金星堂.
- キャサリン・A・クラフト (2016) 『先生、その英語は使いません！』 東京：DHC.
- 南出康世・中邑光男編 (2022) 『ジーニアス英和辞典 第6版』 東京：大修館書店.